

# 万代島再開発事業の整備推進

新潟港：新潟県新潟市

## 1．事業の目的

ウォーターフロントの特性を活かした多様で活発な人・モノ・情報の幅広い国際交流機能の充実を図るとともに、市街地に近接する特性を活かした、憩いと賑わいの空間形成機能の役割を果たすための整備を行います。

## 2．事業の経緯

昭和62～63年度に新潟港ポータルネッサンス21調査が実施され、平成4年10月新潟県が万代島を国際交流拠点とする整備方針を決定しました。

平成5年12月から港湾利用高度化促進事業を導入し、既存倉庫のクリアランス事業に着手。平成12年10月には、新潟県および民間事業者による建築工事が同時着工となり、平成13年4月には立体駐車場がオープンしています。残るコンベンションセンター・ホテル等は、平成15年春のオープンを目指しているところです。

## 3．平成15年度概算要求の内容

万代島再開発事業に関連する港湾緑地について引き続き整備を促進し、防災時の避難スペースを有する緑地（ホテルと隣接した部分1.1ha）の完成を図ります。



万代島地区の整備イメージパース

# 「野生ゾーン」へ事業着手 国営越後丘陵公園

## 1 国営越後丘陵公園の概要

### (1) 全体計画

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。

雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

【位置、面積】 新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】 「健康ゾーン」(約120ha)、「文化ゾーン」(約100ha)、「野生ゾーン」(約180ha)の3つのゾーン構成で整備

### (2) 事業・開園の経緯

平成元年度に事業を着手し、平成10年7月の29ha開園以来、平成14年7月までに、「健康ゾーン」の119.3haを開園しています。入園者は、年々増加しており、平成14年6月29日に、延べ来園者数が100万人を達成しました。

平成14年度の「健康ゾーン」概成に向けて、現在、「花と緑の館」の休憩棟を鋭意整備しています。

## 2 平成15年度要求の内容

「健康ゾーン」の概成に伴い、「野生ゾーン」の整備に着手します。

「野生ゾーン」は、雪国里山の自然を活かし、自然観察等を通じて、自然を楽しみ、体験学習を行う場として、3箇所のエリアに分けて整備を行います。

自然と楽しみながら、里山の体験学習ができる「里山ふれあいエリア」から整備を促進をします。



公園計画図

「健康ゾーン」の赤の波線は、開園エリア区域

# J R 亀田駅周辺のまちづくりを総合的に推進 まちづくり総合支援事業；新潟県亀田町（亀田駅周辺地区）

## 1．事業の目的

J R 亀田駅は一日約 8 千人の乗降客数があり、また駅東は福祉施設が集積した福祉ゾーンとなっています。

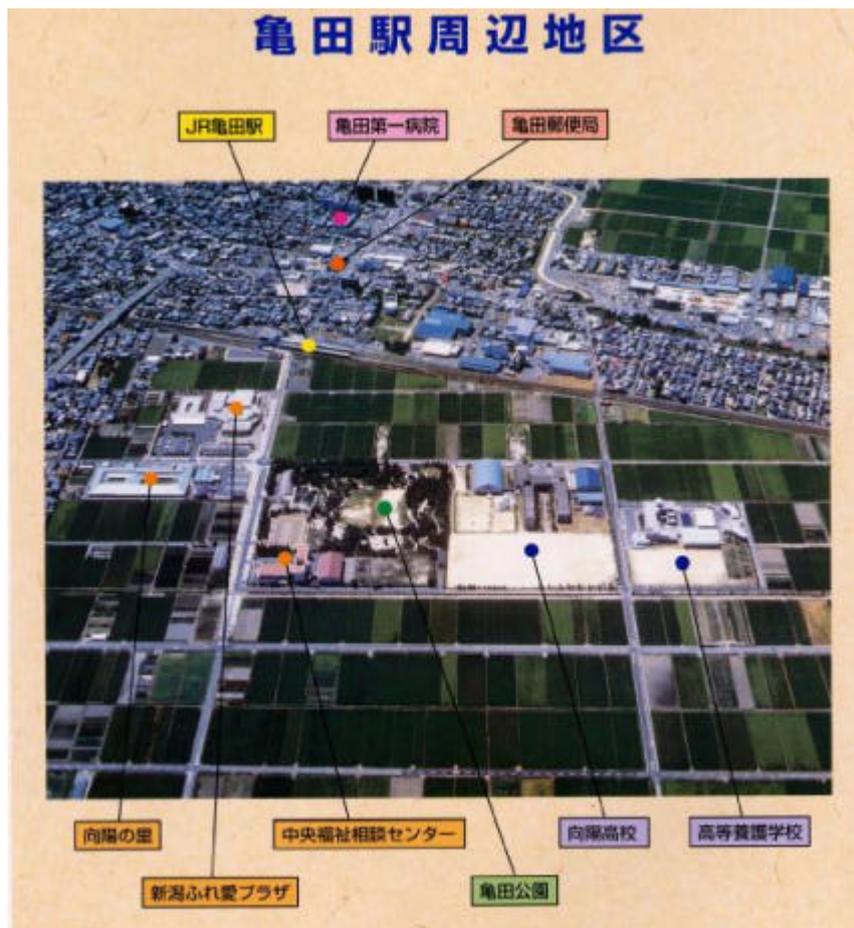
亀田駅の東西駅前広場及び東西を結ぶ自由通路の整備にあわせて、駅周辺の基盤整備を行うべくまちづくり総合支援事業を進めています。バリアフリーに考慮したまちづくりを支援します。

## 2．事業の経緯

平成 1 4 年度に新規着手しました。

## 3．平成 1 5 年度要求の概要

駅東の道路など基盤施設の整備を促進します。



J R 亀田駅周辺の現況

# 新潟第2地方合同庁舎

## - まちづくりに寄与する官庁施設整備 -

### 1. 事業の目的

新潟市内にある国の機関の多くが昭和39年の新潟地震の直後に建設されたため、現在では建設後30年以上経過し、老朽化がそれぞれの施設で同時に進行しています。また、行政需要の変化、増大によって狭隘化が進んでおり、北陸の中核都市の一つである新潟市内各官署の行政サービスの低下は、より広域への影響があります。

この問題を解決し、さらに、集約化による各官署間の相互連携強化、行政サービスの利便性の向上、災害時の連携による災害対策の迅速化、さらには、近接する県庁・業務施設・商業施設と一体となった複合的な都市拠点を形成することにより、まちづくりに寄与する官庁施設整備を目指し、新潟第2地方合同庁舎の新営を実施します。

### 2. 事業の経緯

平成8年度 用地取得開始  
平成11年度 用地取得完了  
平成13年度 全体配置計画・A棟設計  
平成14年度 工事着手

### 3. 平成15年度の事業の概要

新潟第2地方合同庁舎は全体で5棟の庁舎からなっており、平成15年度は、このうち北陸地方整備局及び新潟地方法務局バックアップセンターが入居するA棟について引き続き工事を実施します



# 一般国道304号 じょうはなかくふく 城端拡幅 部分完成

## 富山県東砺波郡 ひがしとなみ 城端町 じょうはなまち

### 1. 事業の概要

一般国道304号は、石川県金沢市を起点とし、富山県東砺波郡 ひがしとなみ 城端町 じょうはなまち を経由し、東砺波郡 ひがしとなみ 平村 たいらむら に至る幹線道路です。

城端拡幅 じょうはなかくふく は、道路幅員が狭く一方通行となっている区間の解消やクランク状の変則交差点の改良を目的とし、城端町中心市街地の歴史的景観と調和する新しい街並の形成を支援する延長1.3kmの2車線拡幅事業です。

### 2. 事業の経緯

平成7年度に事業着手し、平成13年度までにL=約0.5kmを供用し、一方通行区間およびクランク状の変則交差点を解消しました。

平成14年度は、出丸地区 でまる の用地買収及び改良工事を推進します。

### 3. 平成15年度要求の概要

舗装工事などを行ない、城端町出丸地区 でまる のL=約0.3kmが供用します。



供用区間より出丸地区を望む

# 港まち新湊の魅力あふれるまちづくりを推進 まちづくり総合支援事業；富山県新湊市（新湊地区）

## 1．事業の目的

新湊市は古くから貿易や漁業で栄えた歴史のある町ですが、中心部の人口減少と高齢化が進んでいます。

そこで、水と緑の魅力あふれるまちづくりを目指し、市中心部を流れる内川に架かる橋梁の景観整備や、内川<sup>うちかわ</sup>沿いを楽しく散策できる道路整備をするなど、地域住民や訪れる方々の憩いの場を創出します。

## 2．事業の経緯

平成13年度に事業に着手し、現在、内川周辺の道路整備を行っています。

## 3．平成15年度要求の概要

引き続き内川周辺の道路整備を促進します。



内川周辺道路の現況



内川に沿った遊歩道整備イメージ

# 手取川ダム水環境改善事業を推進

## 石川県石川郡尾口村

### 1. 事業の概要

#### 1) 目的

発電取水により無水区間となっていた手取川ダム直下の水環境を改善し、清流回復を積極的に推進します。

#### 2) ダム諸元

ダム形式：ロックフィルダム

ダム高：153m

堤体積：10,050 千?

総貯水容量：231,000 千?

### 2. 事業の経緯

昭和 55 年度 ダム管理に移行

平成 14 年度 ダム水環境改善事業に着手

### 3. 平成 15 年度の実施内容

手取川ダムの利水容量を活用し、平成 14 年度に整備した維持流量放流設備により維持流量の放流を行い、発電取水に伴い無水区間となっていたダム直下の河川環境の改善を図ります。



改善前



改善後イメージ



# 一般国道157号 香林坊キャブ (野町広小路交差点改良) 石川県金沢市

## 1. 事業の概要

野町広小路交差点は、金沢市の南部方面と北陸自動車道金沢西IC方面から金沢市中心部へ向かう交通が集中する交差点で、特に、近年の交通量の増大に伴い慢性的な交通渋滞が発生しており、主要渋滞ポイントとして位置づけられています。

また、交差点付近は幅員狭小であり、かつ、電線類等が煩雑しているため、歩行者等への安全性および景観性からも環境改善が望まれている地区です。

## 2. 事業の経緯

平成13年度に設置した「石川県道路交通渋滞対策協議会」により金沢都市圏交通円滑化総合計画(案)を策定し、平成14年3月に発表した。平成14年度は、地域住民、道路利用者等の意見を踏まえた調査・設計等を行っています。

## 3. 平成15年度の実施内容

平成15年度は、野町地区の用地買収に着手する予定です。



慢性的な交通渋滞の野町広小路交差点  
(野々市町側より金沢市中心部を望む)

# 旧輪島駅前のまちづくりを総合的に推進

## まちづくり総合支援事業；石川県輪島市（輪島駅前地区）

### 1．事業の目的

輪島市ではのと鉄道（穴水～輪島間）の廃止を受け、旧輪島駅前広場の活用や鉄道の跡地利用を含め、輪島駅周辺のまちづくりが緊急な課題となっています。これらの課題に対応するため、まちづくり総合支援事業により輪島駅周辺の新たな魅力を創出し、中心市街地の活性化を図ります。

### 2．事業の経緯

平成13年度より事業に着手し、旧駅前広場を活用した交通広場の整備を進めています。

### 3．平成15年度要求の概要

朝市通り等の用地補償と道路修景工事を促進します。



交通広場整備イメージ図



朝市通り（市道本町1号線）の現況写真

# 七尾第2地方合同庁舎

## - 環境に寄与する官庁施設整備 -

### 1. 事業の目的

七尾市内に分散している七尾法務支局と七尾税務署は、行政需要の変化等による狭隘化及び経年による庁舎の老朽化が進み、行政サービス及び業務効率の低下が生じている状況です。これを解消するため、これらの施設を集約・立体化し、合同庁舎として整備を行います。

庁舎は、国道及び臨港線に挟まれ交通の利便性が高く、輪島方面、港湾地区に隣接する既存国有地の一画に建設を行うものであり、地球環境に配慮したグリーン庁舎として整備を行います。

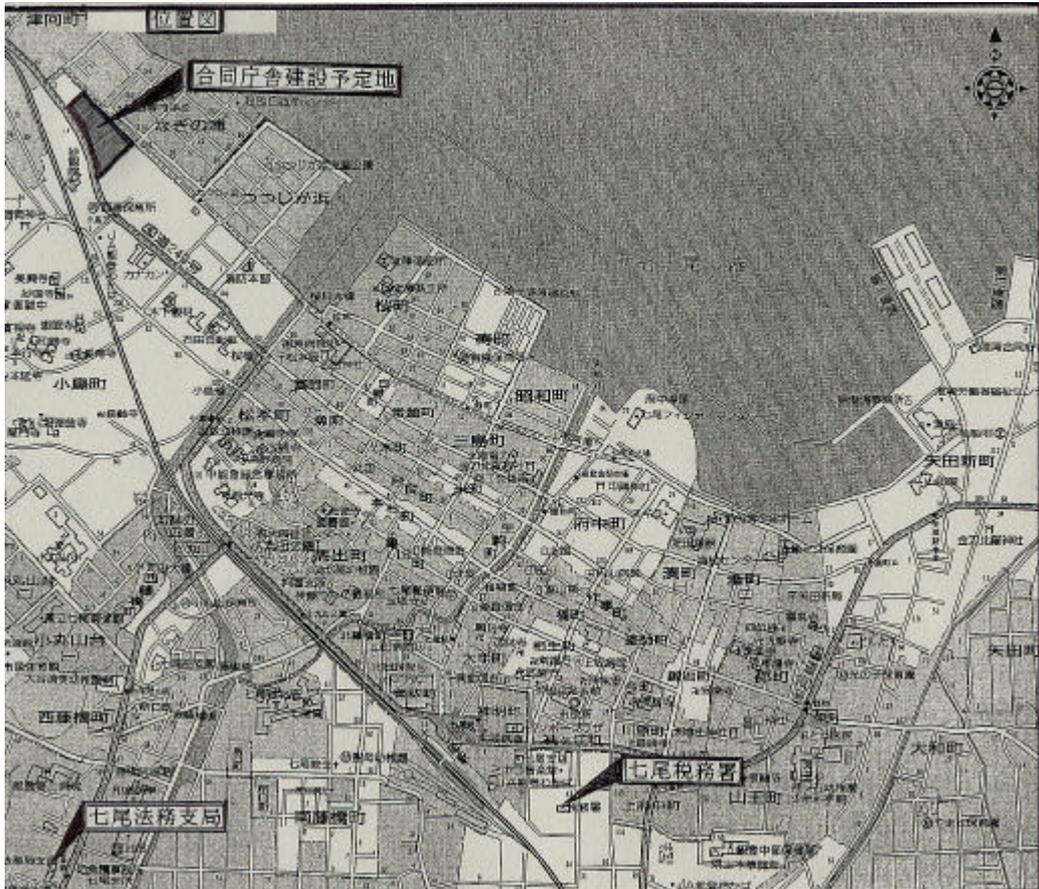
### 2. 事業の経緯

- 平成14年度 設計着手
- 平成15年度 工事着手
- 平成16年度 工事完成予定

d

### 3. 平成15年度の事業の概要

- 敷地面積 5,300㎡(国有地)
- 構造・規模 RC-4 約4,500㎡



# 公平で安心な高齢社会対策

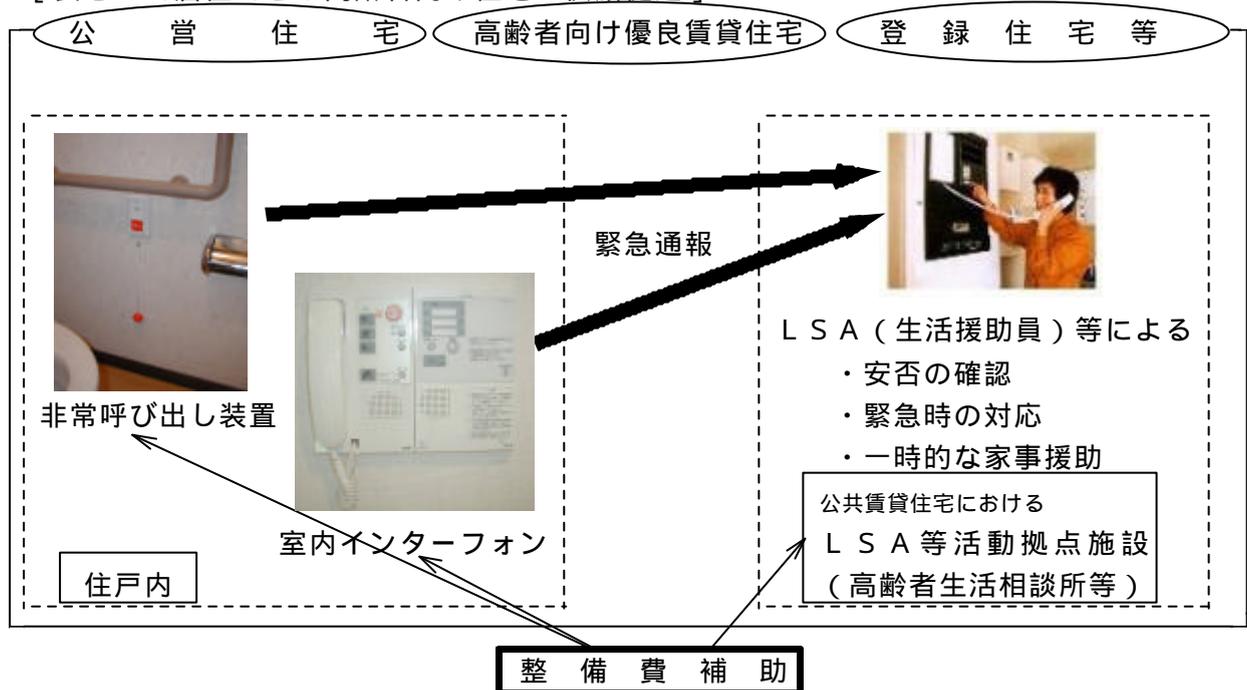
## 住宅整備の促進；新潟県、富山県、石川県

高齢者向け優良賃貸住宅の供給促進をはじめ、高齢者が安全に居住できる住宅ストックの形成等を進め、少子・高齢社会への対応を図ります。

### (1) 高齢者居住支援の推進

- ・ 高齢者向け優良賃貸住宅の供給の拡大 等

[ 安心して居住できる高齢者向け住宅の供給促進 ]



高齢者居住法に基づき、高齢者の入居を拒否しないものとして都道府県知事又は知事の指定した指定登録機関に登録された賃貸住宅注) 登録住宅等への補助は L S A の派遣についてのみ (厚生労働省)。

### (2) 住宅・建築物のバリアフリー化

- ・ 公営住宅等のバリアフリー化の推進 等

